

「徳島市都市計画マスタープラン(素案)」に係る パブリックコメント手続の結果

期間	令和4年12月26日(月)から令和5年1月24日(火)まで
意見提出者数	3人
提出意見件数	7件
計画の修正	期間内にいただいたご意見に対する市の考え方は別紙のとおりです。 今回、提出されたご意見に基づく修正はありませんが、今後の都市づくりを進める上での参考とさせていただきます。

提出された意見の要旨と市の考え方

No.	意見の要旨	市の考え方
1	コミュニティバス(地域自主運行)を導入するための補助金や指導の推進をしてほしい。	都市計画マスタープランは中長期的視点に立った都市の将来像を明確にするとともに、その実現に向けての大きな道筋を明らかにする、都市計画の基本的な方向性を示すものです。
2	脱炭素社会のために、市内各コミュニティセンターの太陽光発電設備の設置を推進するとともに、補助金制度を復活してほしい。(避難所対策にもなる。)	いただきましたご意見につきましては、今後の都市づくりを進める上での参考とさせていただきます。
3	中津峰山周辺の道路の整備や、散策のための駐車場の設置、森林の保全など、観光資源の整備を進めてほしい。	都市計画マスタープランは中長期的視点に立った都市の将来像を明確にするとともに、その実現に向けての大きな道筋を明らかにする、都市計画の基本的な方向性を示すものであり、中津峰山周辺につきましては、本マスタープランに示した方向性に基づき、整備が進められるものと考えます。 いただきましたご意見につきましては、今後の都市づくりを進める上での参考とさせていただきます。
4	新町西地区の案に反対である。 新しくて綺麗な建物だからといって人が集まるとは思わないし、費用がかかるだけで、後々何も残らない。今ある建物をできるだけ壊さず活用できないか。 商店街の中の建物を居住用の賃貸物件にリフォームするなど、昭和感、レトロ感をテーマにしたまちづくりを進めてほしい。	都市計画マスタープランは中長期的視点に立った都市の将来像を明確にするとともに、その実現に向けての大きな道筋を明らかにする、都市計画の基本的な方向性を示すものです。 新町西地区は、中心市街地のまちづくりを進めていく上でとても重要な地区ですが、「建築物の老朽化」などが進み、同地区の衰退は深刻さを増しており、まちの再生を図ることが急務となっています。 新町西地区市街地再開発組合が新たに取り組むこととした市街地再開発事業は、新町エリアの定住人口・交流人口の増加に貢献するものであるため、本市も円滑に事業が進むよう支援していくこととしています。 いただきましたご意見につきましては、今後の都市づくりを進める上での参考とさせていただきます。
5	バスの停留所の整備や歩行者道路の平面化をしてほしい。	都市計画マスタープランは中長期的視点に立った都市の将来像を明確にするとともに、その実現に向けての大きな道筋を明らかにする、都市計画の基本的な方向性を示すものです。
6	「徳島市まち歩きマップ」や「徳島市のふるいまちなみ景観」、「民話阿波狸古戦場祠めぐり」などの遊歩道化や Wi-Fi の整備をしてほしい。	いただきましたご意見につきましては、今後の都市づくりを進める上での参考とさせていただきます。
7	丈六団地内の西公園の一角にビオトープを備えた学習施設を整備してほしい。	